

2022年度 授業シラバスの詳細内容

○基本情報			
科目名	社会参画入門 (Introduction to Social Participation)		
ナンバリングコード	A10201	大分類 / 難易度 科目分野	教養基礎科目 / 基礎レベル 人間力コア科目 / キャリア科目
単位数	2	配当学年 / 開講期	1年 / 前期・後期
必修・選択区分	必修 ※入学年度及び所属学科コースで異なる場合がありますので、学生便覧で必ず確認してください。		
授業コード	A029420	クラス名	-
担当教員名	赤星 哲也		
履修上の注意、履修条件	・人間力の育成、就職に重要な科目ですので、積極的に受講して下さい。 ・大学生生活の心構え、学修スキルの修得、将来の目標を考えるキッカケとなる企業取材など、大学生活をどのように過ごすのかや、将来を考え、人間力を育成する大切な授業となりますので、無遅刻・無欠席で頑張ってください。		
教科書	知へのステップ 第5版—大学生からのスタディ・スキルズ— (くろしお出版)学習技術研究会 編著		
参考文献及び指定図書	特になし		
関連科目	社会参画実習1、社会参画応用、社会参画実習2、人間力概論ほか、すべての科目		

○基本情報			
授業の目的	ひとりの大人としての自立に向けた第一歩として、自律した学修技術、人間関係形成能力の育成を目的とします。大学生になっても職業意識が未熟で、適職を見つけられない若者、また人間関係の形成が不十分で組織の中での自分の役割やチームワークの重要性の認識が不十分な若者が増えている背景があります。本授業を通じて、まず高校と大学の違いや、大学生に求められる能力を認識し、学修スキルを修得します。さらに、社会の現実とその関わり方や理想の将来像を確立するため、地元大分の企業取材やクラス内でのコミュニケーションを通じて、知識・思考力・働く意欲・思いやりなどを身につけます。		
授業の概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>大学の講義を受けるための学修技術(アカデミックスキル)を学びます。具体的には、ノートの取り方、テキストの読み方、レポートの書き方、図書館の活用方法等を修得します。</li> <li>大分県内の企業取材を実施します。事前・事後学修を含めて企業や社会に対する理解を深め、企業の実態を知り、働くイメージを身につけます。</li> <li>クラス内でのコミュニケーションを取り、クラスメイトや担任教員との人間関係を構築します。</li> </ul> <p>【キーワード】 人間力、大学と高校の違い、時間管理、交流、学修スキル、講義の聴き方、ノートのまとめ方、読解力、レポートの書き方、図書館、地域企業、就業力</p>		
授業の運営方法	(1) 授業の形式	「演習等形式」	
	(2) 複数担当の場合の方式	「複数クラス方式」	
	(3) アクティブ・ラーニング	「グループワーク」	
地域志向科目	カテゴリー II : 地域での体験交流活動を教育内容に含む科目		
実務経験のある教員による授業科目	クラスにより、実務経験のある教員が担当し、教員自身のキャリアや業務経験を踏まえた講義を実施します。		

○成績評価の指標		○成績評価基準(合計100点)		
到達目標の観点	到達目標	テスト (期末試験・中間確)	提出物 (レポート・作品等)	無形成果 (発表・その他)
【関心・意欲・態度】	①時間管理: 授業に適切に参加できる。週間目標を意識して行動ができる。 ②就業意欲: 地域企業の取材に参加し、働く意義を明示できる。		15点	30点
【知識・理解】	①学修スキル: 教科書の内容が理解できる。 ②図書館: 図書館の利用の仕方がわかる。	30点		
【技能・表現・コミュニケーション】	①交流: 教員やクラスメイトと適切な交流ができる。 ②学修スキル: 講義ノート、レポートを適切に作成することができる。		15点	10点
【思考・判断・創造】				

○成績評価の補足(具体的な評価方法および期末試験・レポート等の学習成果・課題のフィードバック方法)	
<ul style="list-style-type: none"> <li>期末試験はマークシート方式で、教科書「知へのステップ(第1～5、8、9章)」、「図書館利用マニュアル」(図書館ツアー時配布)から基礎知識を問う問題を出題予定です。詳細は第15週授業までに連絡します。</li> <li>ワークシート、企業取材シート(事前・事後を含む)の書き込み状況を評価の対象とします。</li> <li>授業に欠席したり、遅刻・早退せずに、意欲的に取り組んだ場合、評価の対象とします。また、クラス内での交流に積極的に取り組んだ場合も評価の対象とします。</li> <li>試験以外の評価基準は以下の「○その他」に記載しています。</li> <li>課題のフィードバックは、次回以降の授業中に行います。</li> </ul>	

○その他	
<ul style="list-style-type: none"> <li>「知へのステップ」は第2週講義までにブックセンターで必ず購入して下さい。</li> <li>注1)「大学図書館における情報収集」/「より深いリーディングのために」はクラスによって実施回が異なります(第5週～第13週のいずれか)。第6・7週の内容はセットで実施します。</li> <li>注2)「企業活動取材のための事前学修」/「企業活動取材」/「企業活動取材振り返り」はクラスによって実施回が異なります(第6週～第15週のいずれか)。第8週～第10週の内容はセットで実施します。企業取材の際は実践型教育実施枠(4～5限)も使用する場合があります。</li> <li>注3)担当教員によって、講義の進度・順序・内容が異なることがあります。</li> </ul>	
[Sレベル]	<ul style="list-style-type: none"> <li>無遅刻、無欠席で授業に参加できる。年間目標に沿って行動ができる。</li> <li>企業取材に積極的に参加し、働くことに対する意欲を説得力を持って明示できる。</li> <li>積極的に教員、クラス内の学生、取材企業の関係者とコミュニケーションが取れる。</li> <li>自分の力で講義ノートを適切にまとめることができる。課題に対して論理構成のしっかりした適切なレポートを作成することができる。</li> </ul>
[Aレベル]	<ul style="list-style-type: none"> <li>ほぼ無遅刻、無欠席で授業に参加できる。半期目標に沿って行動ができる。</li> <li>企業取材に積極的に参加し、働くことに対する意欲を明示できる。</li> <li>積極的に教員、クラス内の学生とコミュニケーションが取れ、取材企業の関係者とコミュニケーションを取ろうとしている。</li> <li>自分の力で講義ノートをほぼ作成することができる。課題に対してやや適切なレポートを作成することができる。</li> </ul>
[Bレベル]	<ul style="list-style-type: none"> <li>規定の回数以上、授業に参加できる。月間目標に沿って行動ができる。</li> <li>企業取材に参加し、働くことに対する意欲を明示できる。</li> <li>教員、クラス内の学生とコミュニケーションを取ろうとしている。</li> <li>自分の力で講義ノートを作成しようとしている。課題に対して適切なレポートを作成しようとしている。</li> </ul>
[Cレベル]	<ul style="list-style-type: none"> <li>規定の回数以上、授業に参加できる。週間目標を意識して行動ができる。</li> <li>企業取材に参加し、働く意欲を明示できる。</li> <li>教員の働きかけにほぼ的確に応えることができる。</li> <li>手助けを借りながら講義ノートを作成することができる。基本的な形式でのレポートを作成することができる。</li> </ul>

2022年度 授業シラバスの詳細内容

○授業計画	科目名 担当教員	社会参画入門 (Introduction to Social Participation) 赤星 哲也	授業コード	A029420
<b>学修内容</b>				
<b>1. 履修指導(履修科目の確定)</b> ■履修指導 ■その他の指導				
予習	シラバスを熟読するとともに、大学生生活の目標を熟考して下さい。			約2時間
復習	今期の履修内容を確認し、半期の目標を熟考して下さい。			約2時間
<b>2. クラス作り(1)ノスタディ・スキルズとは</b> ■クラス内コミュニケーション ■タイム・マネジメント ■年間目標作成 ■週間スケジュール作成				
予習	教科書 第1章(pp.3-14)を読んで下さい。			約2時間
復習	教科書 第1章(pp.3-14)の内容を復習して下さい。年間目標、週間スケジュールを完成させて下さい。			約2時間
<b>3. クラス作り(2)ノート・テイキング(1)</b> ■クラス内コミュニケーション ■ノート・テイキングのスキル ■講義ノートをとる				
予習	教科書 第2章(pp.17-25)を読んで下さい。			約2時間
復習	教科書 第2章(pp.17-25)の内容を復習して下さい。			約2時間
<b>4. クラス作り(3)ノート・テイキング(2)</b> ■クラス内コミュニケーション ■ノート・テイキングの実際				
予習	教科書 第2章(pp.26-28)を読んで下さい。			約2時間
復習	教科書 第2章(pp.26-28)の内容を復習して下さい。ワークシートを完成させて下さい。			約2時間
<b>5. リーディングの基本スキル</b> ■テキストを読むとは ■テキストを読む前に ■二度読み方式				
予習	教科書 第3章(pp.29-41)を読んで下さい。			約2時間
復習	教科書 第3章(pp.29-41)の内容を復習して下さい。ワークシートを完成させて下さい。			約2時間
<b>6. 大学図書館における情報収集</b> ■図書館の利用の仕方 ■図書館の資料・文献を用いた情報収集 ■情報収集とその必要性 ■大学図書館とは ■資料の種類と分類 ■大学図書館を利用した事項調査				
予習	教科書 第5章(pp.57-70)を読んで下さい。本学図書館のホームページ( <a href="http://lib.nbu.ac.jp/">http://lib.nbu.ac.jp/</a> )を確認して下さい。			約2時間
復習	教科書 第5章(pp.57-70)の内容を復習して下さい。			約2時間
<b>7. より深いリーディングのために</b> ■深く読むためのスキル(要約・感想・意見を持つ) ■教員から指示された文献を要約				
予習	教科書 第4章(pp.43-53)を読んで下さい。			約2時間
復習	教科書 第4章(pp.43-53)の内容を復習して下さい。ワークシートを完成させて下さい。			約2時間
<b>8. インターネットによる情報収集</b> ■インターネットを利用した文献調査 ■インターネットを利用した事項調査				
予習	教科書 第6章(pp.71-82)を読んで下さい。			約2時間
復習	教科書 第6章(pp.71-82)の内容を復習して下さい。ワークシートを完成させて下さい。			約2時間

○授業計画	科目名 担当教員	社会参画入門 (Introduction to Social Participation) 赤星 哲也	授業コード	A029420
<b>学修内容</b>				
<b>9. 情報の整理(1)</b> ■情報の整理				
予習	教科書 第7章(pp.83-88)を読んで下さい。			約2時間
復習	教科書 第7章(pp.83-88)の内容を復習して下さい。ワークシートを完成させて下さい。			約2時間
<b>10. 情報の整理(2)</b> ■文献リストを作成する ■文献リスト活用する				
予習	教科書 第7章(pp.89-100)を読んで下さい。			約2時間
復習	教科書 第7章(pp.89-100)の内容を復習して下さい。ワークシートを完成させて下さい。			約2時間
<b>11. アカデミック・ライティングの基本スキル(1)</b> ■レポートとは ■レポート作成の手順				
予習	教科書 第8章(pp.103-114)を読んで下さい。			約2時間
復習	教科書 第8章(pp.103-114)の内容を復習して下さい。ワークシートを完成させて下さい。			約2時間
<b>12. アカデミック・ライティングの基本スキル(2)</b> ■論文作法				
予習	教科書 第8章(pp.115-125)を読んで下さい。			約2時間
復習	教科書 第8章(pp.115-125)の内容を復習して下さい。ワークシートを完成させて下さい。			約2時間
<b>13. 効果的なアカデミック・ライティングのために</b> ■わかりやすさとは ■わかりやすい文とは ■わかりやすい表現方法とは				
予習	教科書 第9章(pp.127-140)を読んで下さい。			約2時間
復習	教科書 第9章(pp.127-140)の内容を復習して下さい。ワークシートを完成させて下さい。			約2時間
<b>14. レター作成(自己表現)ノ面談ノ振り返り(1)</b> ■自己表現をしよう ■レジュメの作成 ■個別面談				
予習	教科書 第11章(pp.175-179)を読んで下さい。			約2時間
復習	レターを完成させて下さい。			約2時間
<b>15. 面談ノ振り返り(2)</b> ■個別面談 ■受講アンケート				
予習	前期をふり返って下さい。			約2時間
復習	年間目標を踏まえ前期をふり返り、まとめて下さい。			約2時間
<b>16. 期末試験【学科】</b> 期末試験はマークシート方式で、教科書「知へのステップ(第1~5、8、9章)」、「図書館利用マニュアル」(図書館ツアー一時配布)から基礎知識を問う問題を出題予定です。詳細は第15週授業までに連絡します。				
予習				
復習				